

地域猫活動のすすめ



野良猫に関わる問題を
地域で解決します

広島市動物管理センター

野良猫が引き起こす問題

野良猫によるふん尿被害、発情時の鳴き声やケンカ、空き家などで生まれる子猫、猫好きな人と嫌いな人とのトラブルなど、いま地域を悩ませていることの一つに野良猫問題があります。

野良猫に迷惑している人、かわいそうな猫がいて心を痛めている人、野良猫にエサをやっている人、それぞれ思いは異なりますが、共通するのは「野良猫を減らしたい」ことではないでしょうか。



地域の合意

野良猫がいったん地域からいなくなっても、新たな猫が入ってきて繁殖して増え、すぐに元の状態に戻るため、被害は一向に減りません。生まれる猫の数を減らすことで問題点の多くが解決します。

動物管理センターの職員が町内会等の話し合いに出席して、具体的な方法などを説明します。



飼い主のいない猫を、
殺しても傷つけても
大きな犯罪です。

身近に暮らす人たちと、
同じ目的に向かいます



動物愛護法



殺傷犯罪

罰金**200万円**

懲役**2年**

飼い主が衰弱させるなどの
虐待犯罪

罰金**100万円**

野良猫に不妊去勢手術をして、これ以上増やさないようにします。

町内会・自治会からの支援申請に基づき、動物管理センターでは無料手術を行います。

野良猫の数が減り、糞尿の片づけをすることで、地域環境の保全にも役立ちます。



TNR トラップ・ニューター・リターン

捕まえて 不妊去勢手術をし 元の場所に戻す

野良猫は警戒心の強い動物です。手術のための捕獲には、エサやりさんの協力が必要です。

捕獲箱の設置場所・エサの種類・時間帯は、エサやりさんと相談しながら、町内の皆さんで決めます。

センター手術の予約をしてから捕獲します。

近隣へのお知らせを忘れずに。



捕獲の時間と場所が決まったら捕獲箱を仕掛け、近くで見張ります。

捕まった猫はパニックになり暴れます。すぐに布などで捕獲箱を覆って猫を落ち着かせます。

猫の捕獲には地域の人が協力して、搬送する車を出す人を決めておきます。

車の荷台にはブルーシートやペットシートを敷きます。

**絶対に、ケージを仕掛けっぱなしで
放置しないで!!**

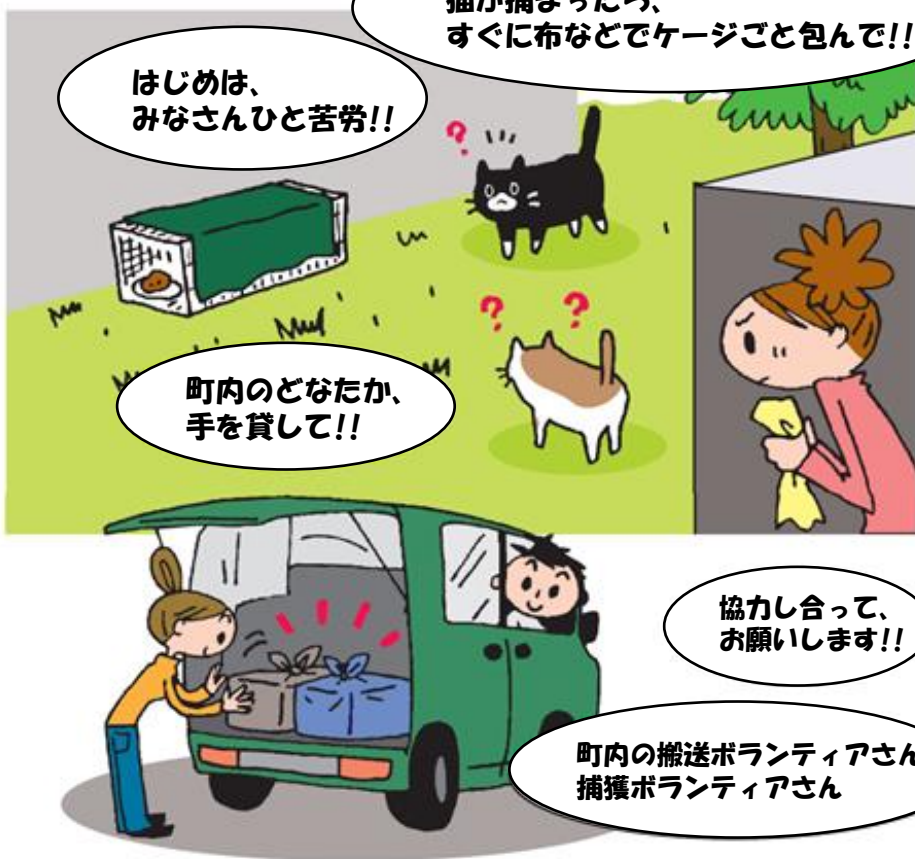
**猫が捕まったら、
すぐに布などでケージごと包んで!!**

**はじめは、
みなさんひと苦勞!!**

**町内のどなたか、
手を貸して!!**

**協力し合って、
お願いします!!**

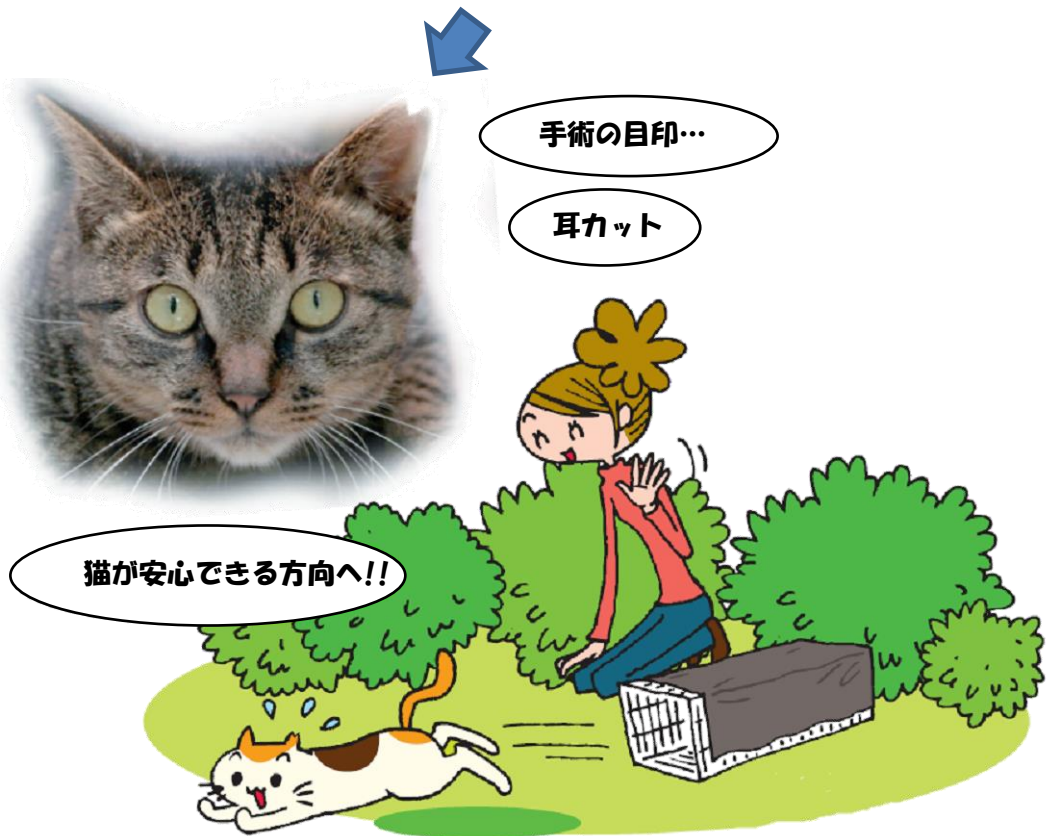
**町内の搬送ボランティアさんと、
捕獲ボランティアさん**



手術が済んでいる事の目印に、耳をV字にカットします。

手術の当日はケージのまま（エサ水不要）、どこかで一晩過ごさせ、翌日（麻酔から完全に覚めてから）元いた場所に放します。

しばらくの間、テリトリーの安全な場所で傷をいやして出てこないこともあります、手術後は穏やかになります。



エサやりルールとトイレ

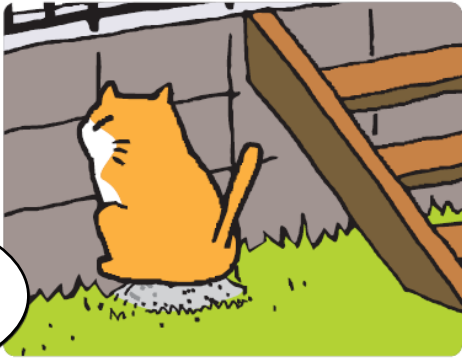
エサは決まった時間と場所であげて、食べ終わったら片付けます。

置きエサは、カラスや虫が集まったり他所の野良猫を呼ぶ原因になるので禁止します。

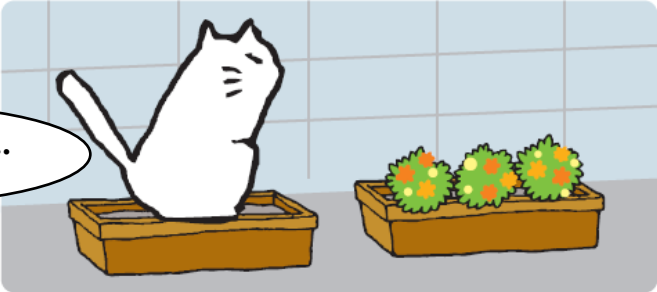
エサを与えないと、家に侵入して食べ物をあさったり、他所の地域に移動して被害を広げてしまうことになります。

猫は、トイレのしつけがしやすい動物です。食事の後、比較的近くの落ち着ける場所で、土や砂のあるところにします。この性質を利用して、トイレを工夫します。

簡単な方法は、物陰に工事用の砂や園芸用の土などをほんの少し盛り、ふんで臭い付けをします。マタタビの粉を混ぜても猫を誘えます。



砂利などを
ほんの少し盛って
臭い付けを…



お花のプランターを…

1週間に1～2回は砂を取り換え、できるだけこまめにふんを片付けます。

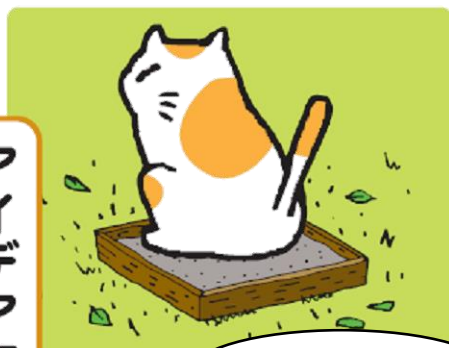
トイレに使われて困っていた場所には、猫の嫌がる臭いや嫌いなものを置きます。

超音波で猫を寄せつけない器具も市販されてます。



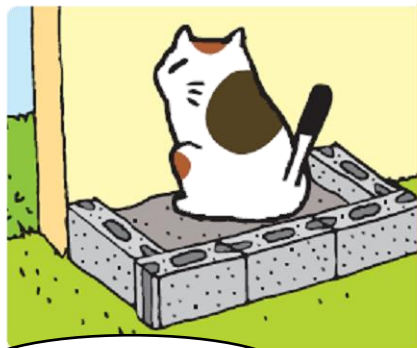
うんちそうじの
トンクやポリ袋も
100円ショップにありました

園芸用の柵を
100円ショップで...



板で囲いました

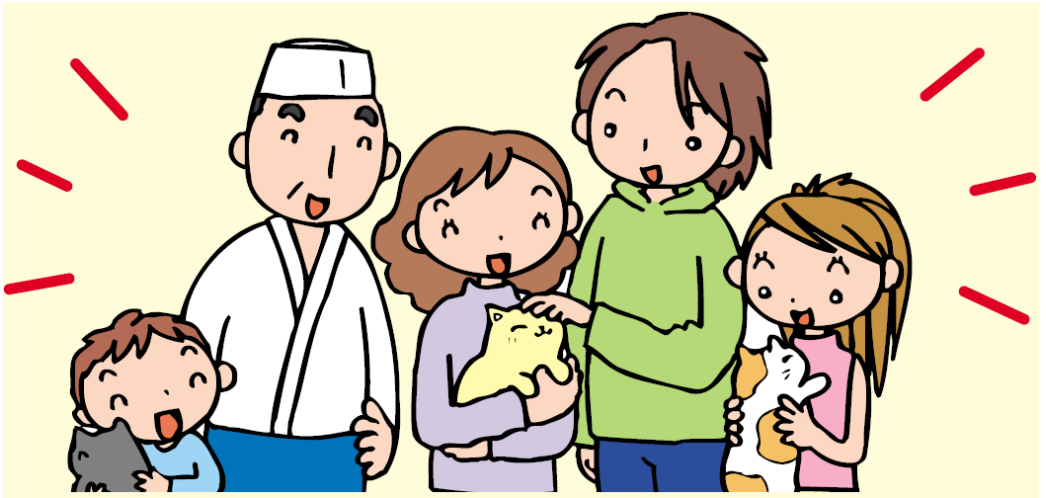
アイデア次第で
さまざまなトイレ...



ブロックと砂で...

地域猫活動の効果

- 不妊去勢手術により
 - ・ 子猫が生まれなくなります。
 - ・ 発情の鳴き声やケンカが無くなります。
 - ・ 尿の臭いが薄くなります。
- エサやりルールを決めることで、エサの散乱などが改善され、環境がよくなります。
- トイレを設置することで、ふん尿の被害が少なくなります。
- 動物虐待を防ぎます。
- 地域猫をきっかけに、地域のコミュニケーションが活性化します。



野良猫を増やさないために 猫の飼い主は次のことを守ってください。

1. 屋内飼育をする。

猫は環境を整えれば、屋内で十分に暮らせます。交通事故や感染症から守るため、飼い猫は屋内で飼育しましょう。

2. 不妊去勢手術をする。

野良猫が増える原因になります。責任の持てない子猫を生ませないで。

3. 首輪をして、飼い主の表示をする。

飼い猫が迷子になるのを防ぎましょう。

4. 捨てない。（終生飼養する）

一度飼いはじめたら、一生飼い続けることが飼い主の責任です。猫を捨てることは犯罪行為です。どうしても飼えない場合は、新しい飼い主を探してください。



もともと野良猫は、飼い猫や飼い猫が生んだ猫です。

まずは屋内飼育から実践してみましょう。



人も動物も共生できる町に



「地域猫活動」とは、野良猫問題を地域の生活環境問題としてとらえ、住民・ボランティア・行政が協働で問題を解決する活動です

具体的には

- 1 野良猫に不妊去勢手術を行い、繁殖を制限し、1代限りとする。
- 2 ゴミあさりさせないように時間を決めてエサを与え、片づけを行う。
- 3 猫用トイレなどを設置して、ふん尿の被害対策を行う。

野良猫の寿命は4～5年と短く、この活動を続けていくことで段々と猫の数が減り、ふん尿被害も減ってきます。今いる野良猫を駆除しても、よそから別の野良猫が流入してくるため、手術した野良猫にテリトリーを守らせ、流入を防ぎます。手術済みの猫は発情の鳴き声やケンカがなくなり、おしっこのにおいも薄くなります。

「地域猫活動」に取り組む町内会には、動物管理センターが手術等の支援を行います。

お問い合わせ 広島市動物管理センター 中区富士見町11番27号

電話：082-243-6058 Fax：082-243-6276

E-mail：dobutsu@city.hiroshima.lg.jp

イラストレーション©中澤祥子・NPOねこだすけ